

# 令和3年度 子ども議員紹介



東中学校 第3グループ議長  
稲葉 駿太 議員  
紙使用の削減とデジタル化の取組について伺う



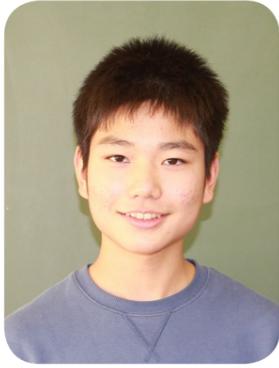
幸手中学校 第2グループ議長  
田頭 幸人 議員  
通学路の安全確保について伺う



西中学校 第1グループ議長  
唐紙 舞 議員  
幸手市のバリアフリー対策について伺う



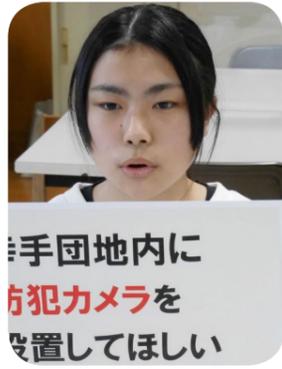
長倉小学校  
高澤 智大 議員  
幸手市の公共施設の老朽化対策とこれからの未来にむけた設備について伺う



吉田小学校  
金澤 義幸 議員  
幸手市のSDGsについての取組について伺う



幸手小学校  
廣田 叶夢 議員  
ジェンダー平等の実現に向けてできる取り組みについて伺う



さかえ小学校  
福田 晶菜 議員  
幸手団地内の防犯カメラの設置及び街灯の増設計画の要請について伺う



八代小学校  
増田 聖 議員  
幸手市の魅力をアピールする取り組みについて伺う



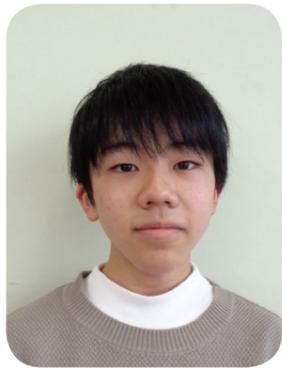
権現堂川小学校  
齋藤 柑汰 議員  
これからの幸手市の学校のあり方について伺う



さくら小学校  
安齊 心望 議員  
ごみ問題の対策について伺う



行幸小学校  
平澤 くるみ 議員  
市の名物品のPR活動について伺う



上高野小学校  
増田 結人 議員  
幸手市の魅力あるまちづくりについて伺う

※感染症予防対策を実施したうえでマスクを外して撮影しています。

# オンライン「子ども議会」

未来へのメッセージが思う「笑顔で暮らせるまち・さつて」

1月26日(水)市議会議場で子ども議会をオンライン開催しました。

子ども議会は、近い将来の幸手を担う子どもたちが、自分の住むまちの姿をよく見詰め、住みよいまちづくりのため、自分たちの意見や希望を提言します。このことにより、「子どもたちの市政への関心を高めることを目的として、毎年開催しています。」

当日は、市内小中学校から選出された12人の子ども議員から一般質問をしてもらいました。

また、中学生議員には議長として、議事の進行役も務めてもらいました。子ども議員からは、普段の生活の中で困っていることや気になっていることなど、さまざまな質問がありました。さらに、教育長との意見交換の時間には、「自分の意見を伝えられてよかった」「幸手市の未来が楽しみになった」などの感想がありました。

子ども議員のみなさんは、この議会を通じて、政治を身近に感じるとともに、まちづくりに進んで参画しようとする意欲が高まったようでした。



▲資料を使い、分かりやすく質問する様子



▲子ども議会を見て学習する様子



子ども議員の発言内容、市の回答などはこちらから見られます。

## 木村市長のコメント

子ども議員のみなさんからの質問の質の高さや、このまちを魅力あるものにしたという強い意識が伝わる有意義な議会となりました。

近い将来、幸手市のまちづくりの主役になるみなさんが、今日の議会をきっかけに、地域のことに関心を持ち、まちづくりのイメージを膨らませ、その実現のために、地域で活躍していただくことを期待しています。



▲木村純夫市長



▲山西実教育長

## 山西教育長のコメント

子ども議員のみなさんは自分たちで調べ、根拠や論拠を明確にしながら質問していることがとても印象的でした。さらに、グラフや写真を活用して質問することからもプレゼン能力の高さが伺えました。

課題解決のために自分たちの取組や、こんな風にしたらいいのではないかと具体的な提案もいただき、児童生徒の幸手愛の強さに感動しました。